

# 競 技 注 意 事 項

## 1. 競技規則について

本大会は、2024 年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

## 2. 競技場の開閉門および受付について

### ▶ヤンマースタジアム長居

	5月31日(金)	6月1日(土)	6月2日(日)
開 門	13時00分	9時00分	7時30分
閉 門	20時30分	20時00分	19時00分

### ▶ヤンマーフィールド長居

	5月31日(金)	6月1日(土)	6月2日(日)
開 門	13時00分	14時30分	15時30分
閉 門	20時30分	19時30分	18時45分

### 《ヤンマーフィールド長居利用における注意》

- ① 6/1、2は中学生の競技会開催の為、上記時間以外に入場することは出来ない。
- ② 6/1、2の入退場はマラソングート(第2曲走路)から出入りすること。

### ▶競技者受付(アスリートビブス、プログラム配布)について

ヤンマースタジアム長居正面玄関内に設置の受付にて行う。

受付は開門時間～各日最終トラック種目開始30分前迄。6/2は物品配布が完了次第、業務を終了する。

## 3. 練習について

(1) 練習は危険防止に十分注意し、競技役員、大会運営役員の指示に従うこと。詳細は下記の表を参照すること。

### ■練習会場の使用時間・日程

会場名	競技種目	5月31日(金)	6月1日(土)	6月2日(日)
ヤンマースタジアム 長居 ※1	トラック	13:00～17:40 ※3	9:00～10:55	7:30～9:10
	バックスタンド下 室内練習場	13:00～20:30	9:00～19:00	7:30～18:00
	バックストレート	—	9:00～19:00 ※2 ※5	7:30～18:00 ※2 ※6
ヤンマーフィールド 長居	トラック	13:00～20:30 ※3 ※4	14:30～19:30 ※4 ☆	15:30～18:45

※1 ヤンマースタジアム長居へは【正面玄関】および【マラソングート】から入場すること。

※2 競技において使用されている場合を除き第一曲走路～バックストレート～水濠付近まで使用可とするが、競技役員の指示に従うこと。

※3 6/1、2に行われる種目の出場者が練習で使用する場合は、競技役員の指示に従うこと。

※4 投擲種目実施時には、利用可能エリアが制限されることがある。

※5 6/1は12:40まで、400mH用にスタートから3台目までハードルを設置する。

6, 7, 8レーン→男子 9レーン→女子 とする。こちらについては高校生も利用可能とする。

※6 6/2は周回競技実施中以外の時間帯において110mH、100mH用にハードルを設置する。

6, 7レーン→男子 8, 9レーン→女子 とする。こちらについては高校生も利用可能とする。

☆招待種目(小中高校生)の練習について

【エントリー選手及び付添者(1チーム最大2名まで)が、練習会場に入場可能。】

#### ◎6月1日(土)

・8:30～10:45まで、ヤンマースタジアム長居ホームストレートにて練習可とする。

・10:45～12:40まではヤンマースタジアム長居・第一曲走路～バックストレート～水濠までの1～3レーンでの練習を認める。

・更衣については、10:45まではメインスタンド1階の更衣室を利用する事が出来る。

#### ◎6月2日(日)

・高校400mについては、開門～10:45の時間において、ヤンマースタジアム長居・

第一曲走路～バックストレート～水濠までの3, 4レーンでの練習を認める。

・小学生4×100mRについては、開門～10:45の時間において、ヤンマースタジアム長居・

第一曲走路～バックストレート～水濠までの1, 2レーンでの練習を認める。

・高校100mについては、上記高校400m、小学4×100mRの内容に加え、雨天走路の利用も可とする。

(2) 跳躍種目、投てき種目の練習は、招集完了後、競技役員の指示に従って行うこと。

#### 4. 招集について

(1) 招集所は、ヤンマースタジアム長居、メインスタンド下室内走路に設ける。

【正面玄関】および【マラソングート】から入場すること。

(2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、競技開始時刻を基準とし、下記のとおりとする。

【トラック】                      【フィールド】

開始時刻 25 分前                  開始時刻 50 分前

完了時刻 15 分前                  完了時刻 40 分前

※棒高跳  
競技開始 1 時間前完了

※決勝ラウンドに進出した選手で欠場する者は、TIC に競技開始 1 時間前までに欠場届を必ず提出すること。

(3) 招集の手順

① 招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。

② その際、アスリートビブス、スパイクおよび競技場内で着用するウェアやバッグ類の商標点検を受ける。同時にトラック種目出場者は「腰ナンバー（シール式）」を受け取り、右腰に付けること。

5000m、10000m、5000mW は「選手・チーム受付」で配布された別アスリートビブスを付けること。

10000m、5000mW については配布されたトランスポンダー付腰ナンバーを「左腰」に付けること。

③ 代理人による最終点呼は認めない。ただし、2 種目同時に兼ねて出場する競技者は、事前に本人が競技者係に申し出ること。

④ 招集完了時刻に遅れたものは、欠場したものとして扱う。

(4) リレー種目について

① リレーオーダー用紙は各組の招集完了時刻 1 時間前までに、TIC に提出すること。

(リレーオーダー用紙はプログラム巻末の用紙を使用すること)

② 招集完了時刻には 4 人全員招集完了をしていること。(女子 4×400mR は代理人 1 名のみの点呼を可とする)

③ リレーマーカーは出場チームで用意し、使用したマークは、使用后各チームの前走者が必ず取り除くこと。

(5) 欠場する場合は、欠場届を招集開始前までに TIC に提出すること。なお、欠場届は、関西連盟 HP からダウンロードもしくはプログラム巻末ならびに TIC にて用紙を受け取り使用すること。

5/30(木)17 時までに提出する場合は、大会要項記載のメールアドレスに送付すること。

(6) 招集所からスタート地点・跳躍場・投てき場への移動は競技役員の指示に従い移動すること。

(7) TIC にて取り扱う書類・・・欠場届、リレーオーダー用紙、2 種目出場用紙

#### 5. 競技進行について

(1) 競技について

① 予選におけるトラック種目のレーン順、フィールド種目の試技順は、プログラム記載の番号順とする。

② 関西実業団以外のオープン参加選手について、トラック種目の予選（あるいは予備予選）がある場合は、次のラウンドに進むことはできない。

ただし、オープン参加選手の中で記録最上位の選手 1 名のみ次ラウンドに進めることとする。

※男子 100m で予備予選を実施する場合は、予選まで出場可となる。

走幅跳、三段跳、投てき種目の競技者が 9 人以上となった場合、オープン参加選手は 3 回の試技とする。

③ トラック種目、フィールド種目にまたがって同時間帯に出場する場合は、フィールド競技役員にその旨を申し出て、トラック種目を優先して出場することを原則とする。

④ 男子 100m 予選及び予選がある種目の決勝の組合せとレーンは主催者が抽選し、速報サイトにて発表する。

⑤ トラック競技における次のラウンド進出者のプラスの決定について、その最下位において 100 分の 1 秒単位で同記録があった場合、1000 分の 1 秒で着差判定をして進出者を決める。着差がない場合でレーン数に余裕があれば同記録の者は次のラウンドへ進出できる。レーン数の不足する時は抽選する。

※抽選対象選手が関西実業団登録選手とオープン選手となった場合には、関西実業団登録選手を次ラウンド進出とする。

⑥ 5000mW の競技者は、32 分を過ぎて新たな周回に入ることとはできない。

⑦ 本大会は、WA 規則 TR5 の改定ルールを適用する。

※詳細は日本陸連 HP 参照 <http://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>

⑧ アスリートビブスは配布された大きさのままで、ユニフォームの胸部と背部に付けること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部だけでよい。

(招待小学生リレーは、主催者が 1 枚配布するナンバーカードを胸部につけること)

⑨ 投てき種目、棒高跳の滑り止めについては各自、用意すること。

(2) 走高跳、棒高跳のバーの上げ方について

走高跳	男	決	練習 1m80	1m85-90-95-2m00-05	以降 3cm ずつ上げる
	女	決	練習 1m55	1m60-65-70-75	以降 3cm ずつ上げる
棒高跳	男	決	練習 4m00	4m10-20-30-40	以降 10cm ずつ上げる
	女	決	練習 3m00	3m10-20-30-40	以降 10cm ずつ上げる

※ 同記録による 1 位決定のバーの上げ方は、走高跳 2cm、棒高跳 5cm とする。  
また、天候により競技役員の判断で変更をする場合がある。

6. 競技用具について

- ① 投てき物は、競技開始 60 分前までに検査を受けた個人所有の使用を認める。  
受付場所…T I C（正面玄関内）に設ける。
- ② 検査を受けたのち、預かり証を発行する。返却についてはヤンマーフィールド長居にて預かり証を確認の上返却する。
- ③ 検査に合格した投てき物は主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。

7. 抗議について

抗議は、日本陸上競技連盟競技規則により、T I Cへ申し出るものとする。

8. 表彰について

- ① 各種目の優勝者を表彰する。
- ② 1 位から 3 位までの入賞者は成績発表後直ちに、表彰待機（正面玄関内ホール）に集合し、競技役員の指示に従って賞状と副賞の贈呈を受けること。
- ③ 関西連盟以外の登録者については表彰の対象外とする。
- ④ 強化委員会にて、最優秀選手、敢闘選手、新人賞を選考し賞を与える。
- ⑤ 最優秀選手には毎日新聞社トロフィーを授与する。

9. その他

- (1) ヤンマースタジアム長居・バックストレート側 2 階コンコースを選手、スタッフ、付添の待機場所とする。  
大会 1 日目の競技終了後、コンコースにおけるシート等の残置を認めるが、紛失、盗難に関して主催者は一切責任を負わない。
- (2) ヤンマースタジアム長居における観戦について  
・ 以下のように設定をしているので、遵守すること。  
5/31（金） メインスタンド+グラウンド（詳細後述）。サイド・バックスタンドは利用不可。  
6/1（土）・2（日） メインスタンド+サイドおよびバックスタンド（中段通路まで。上段は利用不可）。  
☆5/31 のグラウンド観戦について  
・ 入退場は第 4 ゲートから行う。ヒール、革靴などウレタン舗装を傷つける恐れのある靴はグラウンド観戦できないので注意すること。  
・ 観戦エリアについては水濠～バックストレート～マラソングートとするが、  
競技進行において支障の出る場合は、現地競技役員・係員の指示に従うこと。
- (3) 部旗、横断幕、幟の掲出について  
・ 避難誘導等やスタジアムロゴを隠さない形での掲出であれば、場所の規定は行わない。  
・ ただし、競技運営などに支障のある場合は、撤去又は移設を指示する場合がありますので従うこと。  
・ 部旗、横断幕等については大会期間中残置を認めるが、悪天候が予想される場合は撤去すること。  
紛失、盗難などの他のトラブルに関して主催者は一切責任を負わない。
- (4) 記録は、掲示しない。ホームページ、関西連盟 SNS にて随時公開する。
- (5) 更衣について  
・ 更衣室は更衣の為のみ利用可能とする。待機場所としての利用は出来ない。  
・ 貴重品は各自で責任を持って管理すること。  
・ 更衣室の場所は以下の通り  
ヤンマースタジアム長居：メインスタンド 1 階、競技役員控えエリア向かい（100m スタート側）  
ヤンマーフィールド長居：スタンド 1 階、北側（100m スタート側）  
※ヤンマーフィールド長居の更衣室は 6/1, 2 の中学校競技会実施時は使用できない。  
本注意事項 2 の開閉門時間を確認すること。
- (6) 競技中に発生した傷害・疾病については、本部の医務室で応急処置のみ行う。
- (7) 携帯電話等の情報機器の競技場内への持ち込みは禁止する。

- (8) 一眼レフカメラ、ビデオカメラを競技場内で利用する場合には、申請が必要となる。  
申請については正面スタンド1階入口内に設けるT I Cにて受け付け、許可証を着用した者のみ撮影を認める。実業団登録チーム以外の一般観客についても同様とする。  
詳細については関西連盟 HP を確認すること。その際には身分証明書（マイナンバーカード、免許証、パスポートなど）の提示を求めらるので持参すること。
- (9) スタンドには、撮影禁止エリアを設けるので遵守する。エリアについてはロープ等で示し、HPに掲載する。撮影禁止エリア以外でも、不適切な撮影行為（盗撮等）が疑われる場合については、場内巡回スタッフが声がけし撮影内容を確認するので、必ず応じること。盗撮を発見した場合には、直ちに警察に通報する。